

自治体におけるSNSの活用

SNSは、情報発信ツールとして多くの自治体が利用している一方、その特性を活かした運用にまでは至っていないのが現状です。

多様化するコミュニケーション手法を積極的に利用していくことが今後ますます必要となる中、SNSの種類やそれぞれの特徴、自治体が抱えるSNS活用における課題等を理解したうえで、どのように活用すれば住民の満足度の向上につながるかを考えます。

研修のポイント

- 講義を通して自治体がSNSを活用する意義やその効果について学ぶ
- 意見交換により、各自治体で抱えているSNS活用の課題について整理する。
- 事例紹介により、SNSの活用によって課題を解決する方策を学ぶ。
- 効果的なSNSの活用について、演習を通して考える

開催要領

日 程

令和3年7月7日(水)～7月9日(金)(3日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

SNS活用に携わる市町村職員等

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経 費

10,200円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習および最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和3年5月24日(月)まで

※新型コロナウイルス感染症の影響により、申込期限内での申込みが難しい等がございましたら、ご遠慮なくご相談ください。

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前アンケートに取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和3年

7月

7日(水)

11:00~

入寮受付・昼食

12:30~

開講・オリエンテーション

13:00~14:30

講義 自治体におけるSNSの活用

株式会社情報文化総合研究所 代表取締役 佐藤 佳弘 氏

本研修の導入講義として、TwitterやFacebookなどのSNSを活用する自治体の現状を学び、SNSを活用する際の効果やポイントについて、具体例を交えながらお話しいたします。

14:45~15:55

講義・演習 SNS利用時の注意点(マナーとリスク)

一般社団法人SNSエキスパート協会 代表理事 後藤 真理恵 氏

各種SNSにおける具体的な炎上等の事例を踏まえ、リスク回避のために必要な心構えや具体的な予防&対応策を体系的に学びます。

16:10~17:20

講義・演習 SNS利用時の注意点(ケーススタディ)

一般社団法人SNSエキスパート協会 代表理事 後藤 真理恵 氏

事前にいくつかの状況を想定し、その対応について班ごとに話し合いと発表を行っていただいた後、演習指導講師からフィードバックをいただきます。

17:50~

交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25~10:35

講義 SNSの最新トピックスとその動向を読み解く

株式会社電通 電通メディアイノベーションラボ 主任研究員 天野 彬 氏

SNSの最新動向を研究している天野氏に、著書の内容などもひもときながら、ユーザーの利用実態や各サービスの動向についての分析をお話しいたし、自治体が今後どのように活用していけるかを考えます。

10:50~12:00

講義 SNSの「中の人」の心得

井村屋株式会社 商品営業企画部 SNS担当者

自治体が住民とコミュニケーションを図るうえで、SNSは優れたツールになりますが、その運営にはノウハウが必要です。そこで、15万人以上のフォロワーを持つ井村屋株式会社より、ユーザーの心を掴む秘訣やその心得、運営の方法などについてお話しいたします。

13:00~15:35

事例紹介 自治体のSNS活用例

茨城県つくば市市長公室広報戦略課 参事 プロモーションプランナー 酒井 謙介 氏

茨城県水戸市市長公室みとの魅力発信課 主幹 宮崎 良太 氏

広島県福山市市長公室情報発信課

コーディネーター:有限会社ユニバーサルワークス 代表取締役 清家 順 氏

SNSを活用している自治体の中から、特徴的な活用について実践事例を紹介いただき、講師を交えた意見交換を行います。

15:50~17:30

演習導入 グループワーク

有限会社ユニバーサルワークス 代表取締役 清家 順 氏

SNSはすでに自治体業務の様々な分野で活用されています。AI、RPA、IoTとの連携により、その活用分野はさらに広がります。講義で学んだSNSの特性や留意点を踏まえて、グループワークにより自治体業務での新しい活用分野を探ります。

9:25~12:00

演習 発表、講評、まとめ

有限会社ユニバーサルワークス 代表取締役 清家 順 氏

演習成果を受講者間で共有し、講師から講評をいただきます。今後のSNSの活用について、さらに考えを深めます。

12:00~12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

令和3年

7月

8日(木)

令和3年

7月

9日(金)

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。